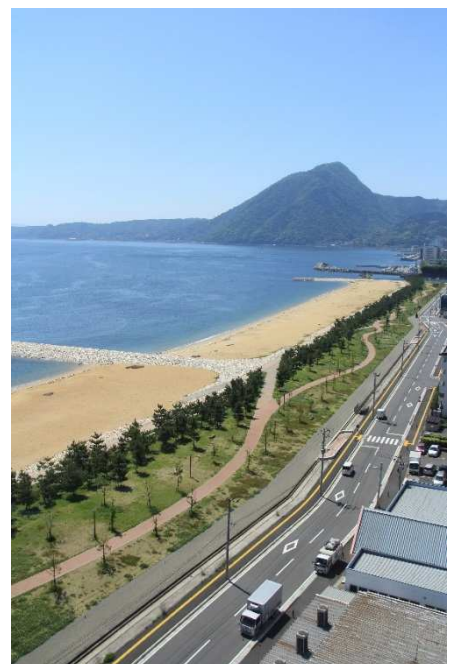
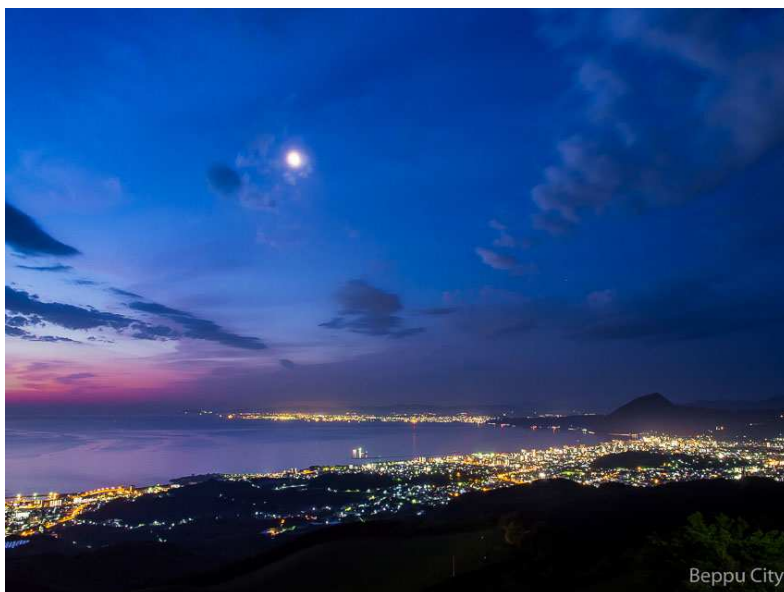
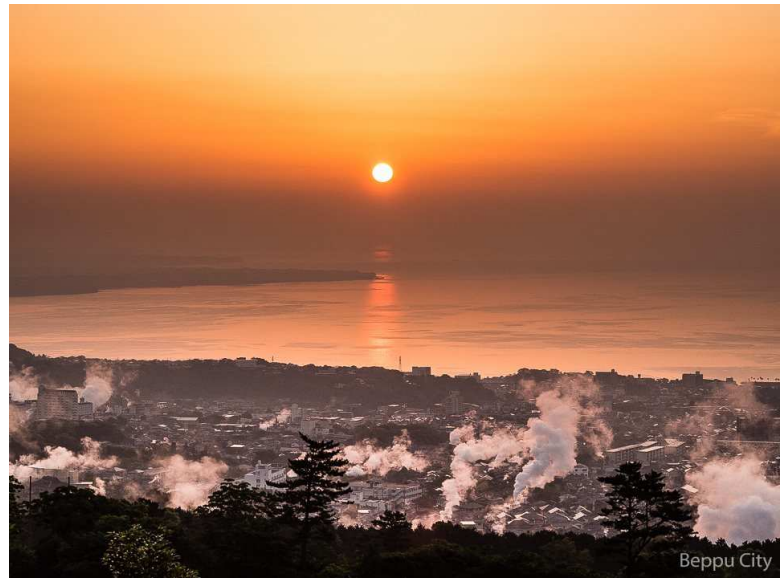
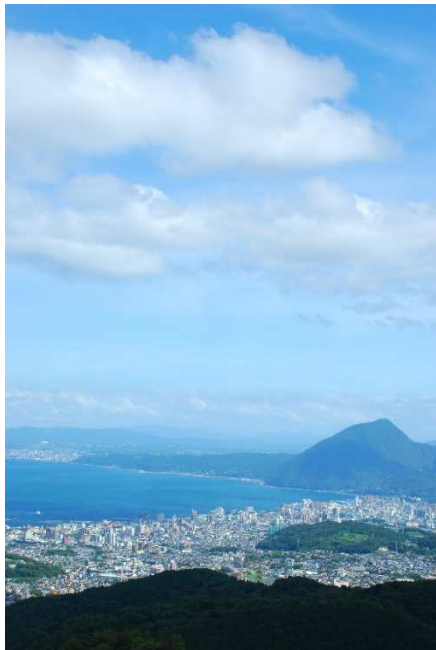


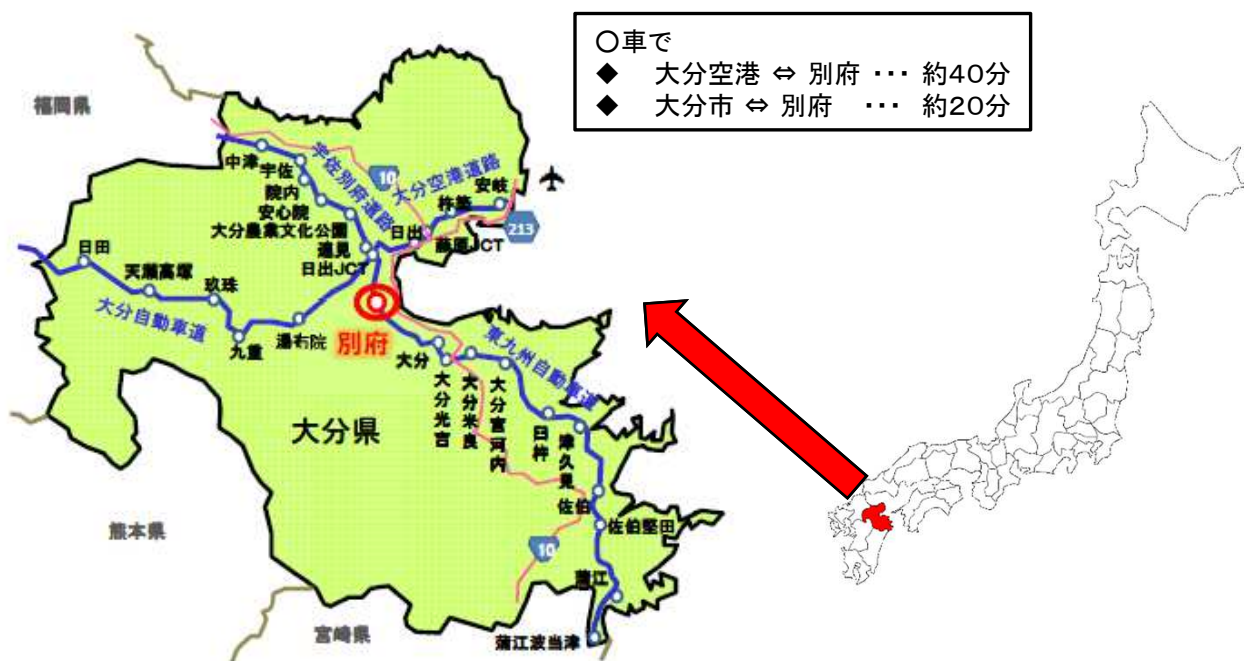
国際観光温泉文化都市

# 別府移住計画

- 移住の手引き -



## “べっぷ”まで



<p><b>【東京から】</b>                      ○飛行機で                      (羽田空港 ⇄ 大分空港) …… 1時間40分                      (成田空港 ⇄ 大分空港) …… 2時間</p> <p><b>【大阪から】</b>                      ○飛行機で                      (伊丹空港 ⇄ 大分空港) …… 1時間                      ○船で                      (大阪南港 ⇄ 別府) …… 11時間50分</p> <p><b>【愛知から】</b>                      ○飛行機で                      (中部国際空港 ⇄ 大分空港) …… 1時間20分</p>	<p><b>【福岡から】</b>                      ○電車で                      (博多駅 ⇄ 別府駅) …… 1時間51分                      (小倉駅 ⇄ 別府駅) …… 1時間8分                      ○車で                      (福岡 ⇄ 別府) …… 約1時間50分</p> <p><b>【愛媛から】</b>                      ○船で                      (八幡浜港 ⇄ 別府) …… 2時間50分</p>
--	---

## “べっぷ”の基礎情報

**人口:114,216人**  
 (令和3年3月末現在)

**面積:125.34km<sup>2</sup>**  
 (平成29年10月1日現在)

**平均気温:17.4℃**  
 (令和元年)

**【うち外国人住民人口】**  
 3,349人

**温泉の源泉数、  
 湧出量ともに  
 日本一!**

**総観光客数:9,043,095人**  
 (平成30年)

**源泉数:2,217**  
**湧出量:83,058 (L/m)**  
 (『温泉統計ベスト10』『温泉』通巻859号、一般社団法人日本温泉協会、2014年)による)

豊かな自然と日本一の温泉あふれるこのまちで、四季折々の美しさや人とのつながりを感じながら、自分らしい暮らしを始めてみませんか？

別府市は、九州の北東部、瀬戸内海に面した大分県の東海岸のほぼ中央に位置し、阿蘇くじゅう国立公園に属する鶴見岳から別府湾へ向かって広がる扇状地です。緑豊かな山々と波穏やかな別府湾に囲まれた美しい景観の間には、大地から立ちのぼる“湯けむり”がたなびき、別府を象徴する風景として市民はもちろん観光客からも親しまれております。



鉄輪温泉の湯けむり



別府湾からの風景

市内には別府八湯（べっぷはっとう）と呼ばれる8つの温泉郷が点在し、湧出量と源泉数はともに日本一。また、さまざまな泉質の温泉が湧き、世界でも屈指の温泉資源のあるまちです。生活と温泉の結びつきは強く、市営温泉が17か所、地域の組織で管理している市有区営温泉が70か所あるほか、自宅やマンションに温泉を引いている家庭も珍しくなく、心身ともに健やかで安らげる暮らしを実現できる環境と言えます。



竹瓦温泉



鉄輪むし湯

年間約900万人の方が訪れる、国際観光温泉文化都市であり、一年を通して、様々なイベントが行われています。100回を超える歴史を持つ温泉まつりをはじめ、世界的に有名なピアニスト、マルタ・アルゲリッチによる音楽祭、神楽女湖の花菖蒲観賞会や夏・冬とそれぞれに異なる趣を楽しめる花火大会など、様々な催しを楽しむことができます。



扇山火まつり



神楽女湖花しょうぶ園

市内には3つの大学と2つの大学関連機関があり、8千人を超える学生（うち約3千人が国際学生という、日本でも有数の異文化あふれる国際交流都市です。）が別府市内で学び、暮らしている「大学のまち」でもあります。各大学では、一般向けの公開講座や、一般利用可能な図書館などもあり、「知」と「文化」を発信しています。

そのほかにも、市内には日本で唯一竹の技術を学べる公立のセンター「大分県立竹工芸訓練センター」があり、全国から入校者が集まり、技術や伝統の継承を行っています。（「別府竹細工」は大分県で唯一「伝統的工芸品」に指定されます。）



朝見川から市街地



別府竹細工

豊かな自然と世界屈指の温泉資源、多くの医療機関があり、一年を通じて様々なイベントが行われる観光地。3つの大学と2つの大学関連機関があり、国際学生の比率が日本でも有数の「大学のまち」、日本で唯一竹の技術を学べる公立のセンターがあるなど、さまざまな顔を持つこのまちでは、観光客や市民、国際学生など、多様な人が交流する国際観光温泉文化都市です。

さまざまな顔を持つ、別府ゆえに、日々の過ごし方も千差万別です。新鮮で安く美味しい海の幸・山の幸を楽しむ、近くの山々を登る、釣りに勤しむといった自然の恵みを享受するもよし、友人や親せきを招いて楽しめる観光スポットを訪れ、地元ならではの美味しいお店で食事をし、ゆったり温泉につかるもよし、別府の持つさまざまな顔から、自分らしい過ごし方を選ぶことができます。

さらに、何よりお伝えしたいのは、このまちでは市民が元気に活躍していることです。別府市では「市民のみなさんと協働のまちづくり」を推進しています。よりよいまちづくりを実現するため、「自治会」との連携もおこなっております。市内には145の自治会があり、子どもの見守り活動や地域イベント等「住んで良かった、ずっと住んでいたい」と思える地域づくりに取り組んでいます。また、自治会の他にも、まちづくりに活躍する市民活動団体・個人も多く、地域のために惜しみなく知恵を出し、力を注いでくれています。

みなさんもぜひ、

**魅力あふれる“別府”のまちで一緒に暮らしてみませんか。**



地獄蒸し



べっぴんクリスマスファンタジア

## しごとをサポート

事業	内容
中小企業開業資金融資等	市内において開業を目指す創業者に対し、開業のための資金の融資の円滑化を図り、中小企業の振興・育成を図ることを目的に融資を行う制度です。
中小企業者への融資制度	中小企業の育成・維持発展等を目的とした融資制度。事業の発展、経営や設備の購入等、目的に合わせて役立てることができます。
ジョブカフェおおいた別府サテライト	若者（概ね49歳以下）に魅力ある企業への橋渡しをする就職相談窓口です。地元企業やハローワークなどとの連携のもと、相談者一人一人の就職の目標に合わせ、カウンセリングやセミナーなど様々なアプローチで若者の未来をバックアップします。
別府市シルバー人材センター	市内に在住の健康で働く意欲のある高齢者の方々が、働くことを通して、社会に参加する充実感や生きがいを持ち、高齢化社会の担い手として活躍できるよう、積極的に事業の拡充・発展に取り組んでいます。

## 健康をサポート

事業	内容
不妊治療の助成	不妊治療を受けている夫婦に対し、医療保険適用外の治療費の一部を助成します。（一般不妊治療は市、特定不妊治療は保健所が窓口）
妊婦健康診査の一部助成	妊婦健診のうち、国が定める検査項目が無料となる受診票を14回分交付します。
予防接種の助成	指定医療機関で予防接種を受ける場合、乳幼児の定期予防接種は無料です。なお、65歳以上で対象となる方については、高齢者インフルエンザ及び高齢者肺炎球菌の予防接種費用の一部を助成しています。
各種がん検診等	肺がん検診、大腸がん検診、胃がん検診、前立腺がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診、骨そしょう症検診、肝炎ウイルス検診の検診料を市が一部助成することにより、安価または無料（年齢等条件有）で受診ができます。
健康相談・教室	保健師・管理栄養士・健康運動指導士による健康指導の教室や相談が受けられます。
ノルディックウォークボールの購入助成金	市民の健康増進を行うために、普通に歩くより運動効率が上がる（心拍数や消費カロリー）ノルディックウォークのボールの購入補助を行っています。
児童生徒生活習慣病予防健診（ピロリ菌検査及び除菌相談・治療）	小学4年生・中学2年生を対象に生活習慣病の予防や早期発見を目的に血液検査などの健診を実施します。結果を踏まえ、保健師、管理栄養士、健康運動指導士などの専門職種による個別指導にも対応します。また、中学2年生の受診者のうち、希望者にはピロリ菌の検査及び除菌相談・治療も実施します。

# 子育てをサポート

事業	内容
離乳食講習会	離乳食に関する講習会を無料で実施しています。（その他、幼児食やおやつ等に関する相談も、来所・電話にて随時行っています。）
別府市赤ちゃんの駅	乳幼児を連れて保護者が授乳やおむつ替えのできる場所、ミルク用のお湯の提供を受けられる施設のことです。市内に32か所あります。
3歳未満児の保育料助成	認可保育所や認定こども園に通う、戸籍上第2子以降3歳未満児は保育料が無料です。 家庭内保育ができない理由があり、認可外保育施設に通う戸籍上第2子以降3歳未満児は、保育料の助成（上限35,000円／月額）があります。
子ども医療費の無料化	保険適用分につき就学前の児童は入院・通院、小中学生は入院、市町村民税非課税世帯の小中学生は入院・通院を助成します。
産後ケア事業	産後の心身の不調や育児に対する不安がある、ご家族などから十分な家事や育児などの支援が受けられないなどのお困りのある産後1年未満のお母さんを対象に、産科医療機関や助産院などの施設にて宿泊やデイサービスで助産師等の専門スタッフから心身のケアや育児に関するサポートを受けることができます。
ファミリー・サポート・センター	市内に住むまたは勤務する方で、会員登録された方は、子育てを応援する会員（まかせて会員）の支援を受けることができます。対象児童は概ね生後3か月～小学生までです。（有料）
わくわく別府っ子	登録者に子育て支援に有益な情報の配信サービスを行います。
一時預かり事業	市内に住む認可保育所・幼稚園等に入所していない概ね生後6か月から就学前のお子さんをお持ちの方で、急な仕事や病気、また育児疲れの解消などにより一時保育を希望する方は、一時的に保育所に預けることができます。（有料）
児童館	0歳～15歳までの子どもが遊具や図書室等を利用できる施設です。（登録要。）様々な遊びや行事を体験できます。公立3か所（南部・北部・西部）、民間1か所（光の園児童館）
子育て支援センター	親子で自由に入ることができ、家庭的な雰囲気の中で楽しく子育てできるようにサポートします。また、子育てに関する相談もお受けします。公立3か所（南部・北部・西部）、民間3か所（風のまち・すくすくルームふたば・にじのひろば）
利用者支援事業	公立の子育て支援センターで利用者の個別のニーズを把握して、子育て中の親が地域の資源やサービスを円滑・適切に利用できるように支援します。
病児保育	保護者が勤務等で家庭での育児が困難な小学校6年生までの児童が病気の回復期に至らないが、当面の急変が認められない場合、一時的に保育及び看護をします。 民間1か所（病児保育クローバー）

事業	内容
子育て短期支援（ショートステイ・トワイライトステイ）事業	児童を養育している家庭の保護者が出産・事故・冠婚葬祭等で養育が一時的に困難である場合、経済的問題で緊急一時的に保護を必要とする場合に、児童福祉施設等で一時的に児童を養育・保護します。（課税状況により、一部自己負担が必要。）
放課後児童クラブ	放課後の時間帯、保護者が就労等で家庭にいない児童を対象に、各小学校区にある児童クラブでお預かりします。（有料）クラブで「遊び」や「集団生活」を通して、児童の健全育成を図ります。
別府市子ども家庭総合支援拠点	子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に、子育ての困りや気がかりなこと、虐待について、専門の相談員が対応いたします。 子育て支援課：☎ 21-1239 月～金曜日（祝休日除く）8時30分～17時 光の園：☎ 090-1348-0874、080-3371-0874 24時間対応
弁護士による専門相談	子どものこと、子育ての困りごと等、法的な観点から助言をもらうことができます。月1回原則第3木曜日、1件30分予約制、無料。光の園で行います。 予約：別府市子ども家庭総合支援拠点光の園：☎080-3371-0974
特別支援教育就学奨励費	特別支援学級に就学する児童生徒の保護者及び法令に規定する障害の程度に該当する児童生徒の保護者に対し、経済的支援を行います。
就学援助	経済的な理由で就学が困難な児童・生徒に対して援助を行います。（要申請・要審査）
奨学金	高等学校及び大学に在学し、学業・人物ともに優秀で経済的に就学が困難な生徒・学生に対し、奨学金を贈与または貸与します。
教育相談員の派遣事業	外国人子女等の学習面や生活面の適応等のため、支援を行う教育相談員を派遣します。
特別支援教育支援員の配置	特別支援教育支援員を市立幼・小・中学校に配置し、特別な支援が必要な園児児童生徒への個別支援を行っています。
「小さいお友だちの日」体験保育事業	幼稚園に通っていない3歳以上の子どもを対象に、保護者同伴のもと施設を開放し、遊びや在園児との交流、情報交換の場の提供を行っています。
幼稚園預かり保育	別府市立朝日・石垣・山の手・鶴見・境川幼稚園において、通常保育日の教育時間終了後、土曜日及び長期休業中に最長午後7時まで預かり保育を実施しています。（有料）
学校図書館司書	学校図書館を利用しやすく本への興味が深まるように、別府市立小中学校に1校1名の学校図書館司書が常駐しています。
地域教育力活性化事業	市内全域で地域住民のボランティアにより、学校内外の教育活動への支援と市内6つの公民館で子どもひろば（体験活動）を開催します。
家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」（地域子育て支援センターにじのひろば）	妊婦や未就学児がいる家庭に研修を受けた子育て経験のあるボランティアが週に1回2時間の訪問を4回程度行い、ゆっくり話を聴いて、一緒に家事や育児を行ったりします。
三世代同居世帯リフォーム支援事業	別府市内で18歳未満の子どもを含む三世代で同居するために行う住宅改修工事で要件に合致するものに対して補助金を交付します。（工事費の50%、上限あり）



## くらしをサポート

事業	内容
別府市空き家バンク	市外から別府市に移住を検討している方をご支援するため、「空き家バンク」制度を実施しています。（市ホームページにて物件をご覧になれます。）
別府市移住者居住支援事業	別府市空き家バンクを利用し、県外から別府市に移住する方を支援しています。
別府市消費生活センター	消費生活相談員が電話・窓口での相談に応じます。（月～金 9：00～16：30） 訪問販売や電話勧誘、架空請求など消費生活に関する相談を受け付けています。
園芸教室	南立石公園のみどりの相談所で、毎月第3金曜日に花・野菜などの育て方の講座を開催しています。
えとう動物病院別府ドッグラン（別府市ドッグラン）	県内初の公営ドッグランです。3つのエリア（大型犬エリア、小型犬エリア、フリーエリア）に分かれており、フリーエリアには飼い主と愛犬が一緒に楽しめる足湯を備えています。利用は登録制で、料金は一時利用と年間利用でお楽しみいただけます。
社会教育活動総合事業	家庭教育学級、成人教育の講座など人生各期のニーズに対応した講座を中央公民館及び各地区公民館で開催します。
移動図書館	市内11コース33か所を月1回で巡回しています。貸出冊数は5冊まで、貸出期間は翌月の巡回日までです。
ひとまもり・おでかけ支援事業バス回数乗車券	別府市の住民基本台帳に記載されている70歳以上の方を対象に、バス回数乗車券購入費の一部を助成します。
緊急通報システム	設置要件を満たす一人暮らしの重度障がい者や障がい者のいる世帯・一人暮らしの高齢者や高齢者世帯の方に緊急通報装置を貸与し、緊急時の連絡先を確保します。
国際理解教室等	市内に約90の国や地域から約3,000人の留学生が在学している特徴を活かし、留学生が実施する様々な地域活動に参加することが可能です。
外国人相談窓口	要望に応じて外国人の様々な行政手続きを通訳しサポートします。
日本語楽々トーク	週1回日本語を学びながら外国人同士の交流を図ります。
ストレッチ教室	健康寿命の延伸や、豊かなコミュニティづくりを目的に、年間を通して市内6ヶ所の地区体育館等（南部地区体育館、西部地区体育館、中部地区体育館、朝日大平山地区体育館、北部公民館集会室、野口ふれあい体育館）でストレッチ教室を開講しています。参加料は無料です。

# 別府市おためし移住施設

別府市に移住を検討している方を対象におためし移住施設をご用意しています。

## フロムーン別府ハウス



- 住所: 別府市楠町15番14号  
(JR別府駅 徒歩15分)
- 間取り: 平屋 1LDK (64.98㎡)
- 周辺: 大型商業施設 徒歩2分  
竹瓦温泉 徒歩4分
- 設備: テレビ、ソファ、エアコン、  
冷蔵庫、食器等、電子レンジ、  
炊飯器、洗濯機、ベッド2台  
温泉、Wi-Fi利用可能 等

## 田の湯ベース



- 住所: 別府市田の湯町12番5号  
(JR別府駅 徒歩1分)
- 間取り: 2階建 2LDK (99.89㎡)
- 周辺: 商店街 徒歩3分  
田の湯温泉 徒歩3分
- 設備: テレビ、ソファ、エアコン、  
冷蔵庫、食器等、電子レンジ、  
炊飯器、洗濯機、Wi-Fi利用  
可能 等

### 【共通事項】

宿泊料: 1泊 5,500円(税込) ※1棟貸しのため、人数による変動はありません。

- 利用期間: 3泊以上12泊以内

※利用募集期間については、HPでご確認下さい。 →→

- その他: 衛生用品(歯ブラシ)等は各自でご用意下さい。

食事の提供は行いません。滞在中の清掃は、利用者に行っていただきます。



## ご利用要件

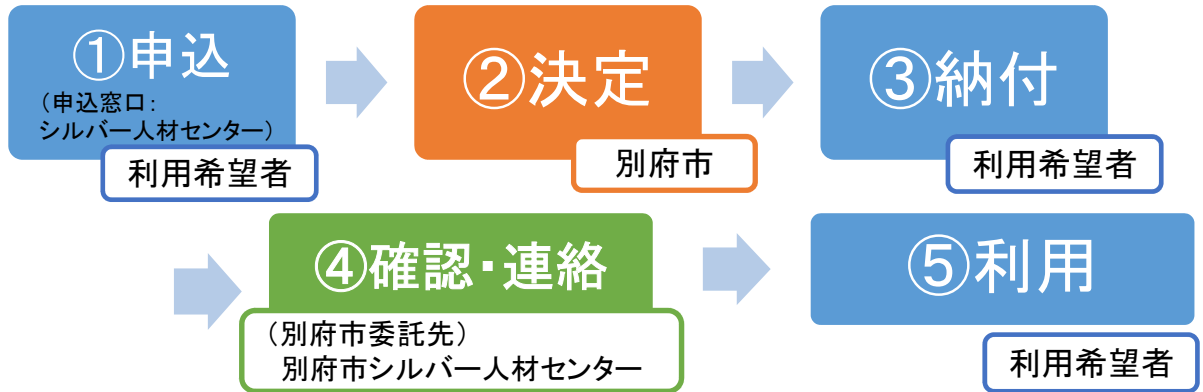
◆ 市外在住の方で、別府市への移住を検討している方  
**※観光や旅行目的でのご利用はできません。**

◆ その他利用の決まりを遵守して頂ける方

※ご利用にあわせて別府市ハーフ住民クラブへの入会を  
お願いしています 詳細はHPをご覧ください。 → → →



## ご利用の流れ



### ① 利用申込 (利用希望者) ※ご利用は利用期間内で3泊以上、12泊以内です。

- ・別府市HPに掲載の「おためし移住施設募集日程表※」をご確認の上、MAIL、FAX又は郵送にて「利用申込書」、「本人確認用添付書類」及び「事前アンケート」を下記へお送りください。(受付:別府市シルバー人材センター)



### ② 利用者の決定 (市役所)

- ・申請書等を審査し、結果を通知します。

### ③ 利用料金の納付 (利用者)

- ・利用料金を市の指定の方法で事前に納付していただきます。



### ④ 利用料金の納付確認、事前連絡 (委託先事業者)

- ・利用料金が入金されたことを確認させていただきます。
- ・施設利用に関する事前のお打ち合わせの連絡を委託先の事業者からいたします。



### ⑤ 利用 (利用希望者)

- ・事前に打合せさせていただいた時間に施設へお越しいただき、鍵の受け渡し及び施設の説明等をさせていただきます。



<お問合せ> 別府市シルバー人材センター

〒874-0014 大分県別府市亀川浜田町12番4号 JAべっぷ日出農業協同組合亀川駅前出張所 内

メール: [beppu@sjc.ne.jp](mailto:beppu@sjc.ne.jp)

TEL :0977-78-2200

FAX :0977-78-2201

## 移住の先輩からのアドバイス！

最初は知り合いもいなくてとても寂しかったです。また、熊本市内から越して来た私にとって別府はなににもない、つまらないと商店街を歩きながら思っていました。しかし、外へ出て行くにつれてお友達もたくさん増えまちづくりにも関わる様になりました。

まちやまちづくりに関わる人を知ると別府がとてもおもしろくなりました。住んで外に出る事が別府を楽しむコツだと思います！

(30代・女性・Iターン)

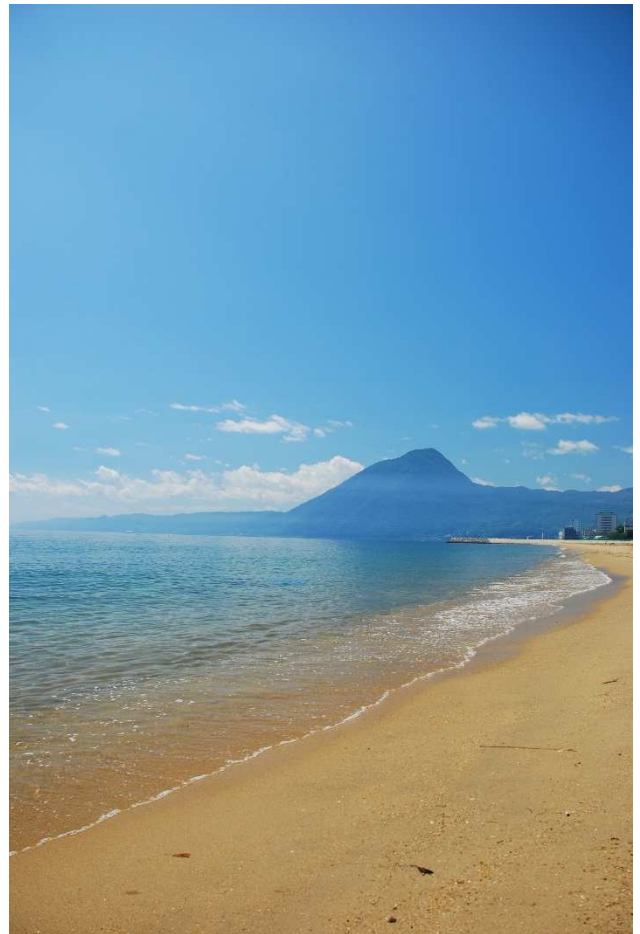
私は県外出身で大分市から別府市へ移住しました。他県からしてみると温泉がこれほどまで身近にある事は夢のように感じました。

家を建てる際に大分市内とも迷いましたが、温泉を自宅に引くことが出来る事で別府市を選びました。

(30代・男性・Jターン)

別府は日本一の温泉都市です。また、留学生も多く、国際色豊かなグローバルな地域である為、刺激的な街とも言えます。現在は、インバウンドで観光業を含め経済が活性化してきています。また、古くからの温泉施設など観光名所も多く、何より、互いが助け合って生きていく市民性や、古くから異なる人が互いに、結びついてきた地域の為、すんなりと受け入れてくれる土壤があると感じます。若い方も移住が増えている為、今後ますます発展していくのではないかと感じます。

(30代・男性・Iターン)



餅ヶ浜里浜ビーチ

## 移住の先輩からのアドバイス！



乙原の滝

別府で一週間暮らしてみてください。好き嫌いがはっきりわかるとと思います。街の雰囲気や、人の温度、都会と田舎、新しいものと古いものが混雑する感じ。ぼんやりと、ここ好きだなあと感じたら別府はとて暮らしやすい土地になるとと思います。生活環境はとてよいと思います。スーパーは沢山あるし、温泉もたくさんあるし安い。海もあって山もある。別府から出なくてもストレスなく暮らせませす。ただ、多分思っているより寒いです。

のんびりと暮らす人にも最適だし、何か起業したい人にも良いと思います。業種によるのかもしれませんが応援してくれる人がどこからともなく現れます。面白いことが好きな人が多いんだと思います。

(40代・女性・Iターン)

すべての機能がコンパクトにまとまっており、生活がしやすい。  
イベントも多く、楽しい日々が送れる。  
なんといっても温泉が一番。

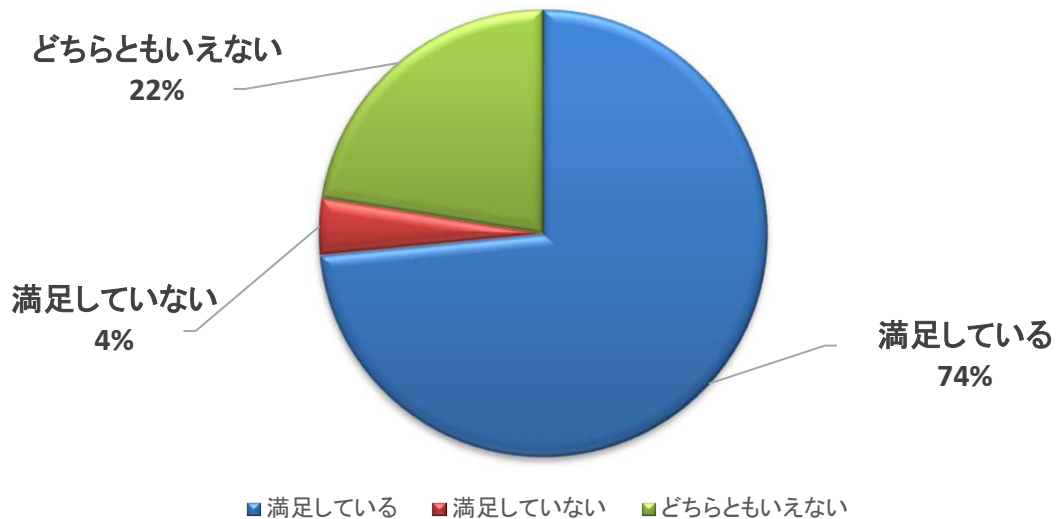
(50代・女性・Uターン)



内籠の堂面棚田

## 移住の先輩に聞きました！

Q. 移住後の生活については、満足していますか？



### 満足しているにご回答いただいた方からのご意見

暮らしやすい。  
移住者が多いせい  
か疎外感がない。

毎日温泉に入れて  
幸せ。特に格  
安で掛け流しの  
温泉には入れる  
ところがいい。

海も山も近く、温  
泉は多いし医療施  
設が充実してい  
る。美味しい食べ  
物も多い。

医療、介護の施設  
が多く、不動産も  
かなり安く、住み  
易いコンパクトな  
街である。

現地に足を運ん  
で気に入った土  
地なので満足し  
ています。  
また、自治会活  
動が盛んなので  
活気があってよ  
いです。

街がほどよくコンパ  
クトで暮らしやす  
い。出産後に気づい  
たが、子育てがしや  
すい。人が優しい。  
温泉がある。

活気づいてる  
感じが  
あり  
ワクワクして  
楽しい。

※掲載している「移住の先輩からのアドバイス」等は、平成27年度に実施したアンケート調査からの抜粋です。その他のご意見等は市のHPで公開しておりますので、ご覧ください。

## 別府市への移住に関するQ&A

Q1

就職相談をしたい。

A1

UIJターン者向け相談窓口『[おおいた産業人財センター](#)』や若年者（概ね40歳未満）向けの就職相談窓口『[ジョブカフェおおいた別府サテラライト](#)』をご利用ください。

Q2

保育士として働きたい。

A2

大分県では、保育士の資格を持ちながら現在保育士として働いていない方へ、大分県内において保育士の確保を図ることを目的として、再就職の準備金の貸付を実施しています。[大分県内の保育所等で引き続き2年間従事した場合、貸付金の全額が返還免除になります。](#)  
※借り入れの対象となるためには要件がありますので、詳細については、大分県社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

Q3

公営住宅の入居条件や手続きを知りたい。

A3

市のホームページ[市営住宅](#)でご確認いただけます。詳しくは、別府市住宅管理センター（電話：0977-21-2200）にお問合せ下さい。

Q4

空き家バンクについて

A4

市のホームページ[別府市空き家バンク](#)をご覧ください。

Q5

転入の手続きを知りたい。

A5

市のホームページ[転入、転出、転居届](#)をご覧ください。  
※別府市では、住居表示を実施している地区と未実施の地区があります。未実施の地区では、公称住所（別府市大字〇〇番地の△）とは別に通称住所（別府市〇〇町□組）というものが使用されています。

Q6

国民健康保険（保険税）について知りたい。

A6

市のホームページ[国民健康保険](#)をご覧ください。  
※保険税は市町村によって異なります。

Q7

保育園の入園手続きについて

A7

市のホームページ[認可保育所・認定こども園・公私立幼稚園などの利用](#)でご確認いただけます。

Q8 小中学校の転入の手続について

A8 市のホームページ[引越しをする際の転校手続き](#)をご覧ください。

Q9 高校の転入の手続について

A9 公立高等学校に転入学するためには、希望する高等学校の転入試験を受けて合格する必要があります。転入学については、各高等学校が直接窓口となっていますので、転入学を希望する高等学校に事前にご相談ください。

Q10 子育て支援について

A10 市のホームページ[子育て支援](#)をご覧ください。

Q11 高齢者の福祉について

A11 市のホームページ[高齢者福祉](#)をご覧ください。

Q12 市の各種施設について

A12 市のホームページ[施設](#)をご覧ください。

## 移住検討に役立つサイト

別府市ホームページ（移住支援）

<https://www.city.beppu.oita.jp/sisei/ijyuu/index.html>

別府市公式 facebookK（Faceべっぷ）

<https://www.facebook.com/city.beppu.oita/>

移住・交流ポータルサイト おおいた暮らし

<https://www.iju-oita.jp/>

おおいたスタートアップセンター

<https://startup.oita.jp/>

おおいた産業人財センター

<https://www.enisie-oita.net/>

